



発行 / 医療法人社団愛友会三郷中央総合病院

編集 / 広報委員会

〒341-8526 埼玉県三郷市幸房 745 番地

TEL 048-953-1321 FAX 048-952-7279

<http://mchp.jp/>



A^アQ^クU^アA



理 念

愛し愛され信頼される病院

基 本 方 針

1. わたしたちは、すべての人の人格を尊重し、誠実な対応につとめます。
2. わたしたちは、わかりやすい言葉で説明するように心がけます。
3. わたしたちは、患者さまの訴えや要望に応えられるよう心がけます。
4. わたしたちは、最良の医療と看護を提供するために研鑽につとめます。
5. わたしたちは、地域の医療機関・保健機関と緊密な連携につとめます。

患 者 様 の 権 利

1. あなたは、どのような時でも安全な医療を平等に受けることができます。
2. あなたは、自分の病気の診断や治療の方法に対して知ることができます。
3. あなたは、自分の病気や治療に対して十分な説明を受け、治療法など自ら選択することができます。また、他の医師の意見（セカンド・オピニオン）を聞くこともできます。
4. あなたの診療に関する個人情報やプライバシーは保護されます。
5. あなたは、自分の診療記録などについては、文書・コピーあるいは口頭で開示を求めることができます。

回復期リハビリテーション病棟のご紹介

回復期リハビリ病棟・リハビリテーション科

★ 回復期リハビリテーションとは？

☆そもそも回復期とは、病気やケガなどの容体が安定し始めた、発症（受傷）から1～2ヵ月後の状態をいいます。この回復期といわれる時期に、より集中的なリハビリが効果的と言われ、この時期の患者さまが入るところを回復期リハビリテーション病棟と言います。回復期リハビリテーション病棟では、身体機能の回復やADL（日常生活活動）能力の向上を図るのはもちろん、より実践的な練習で社会・家庭への復帰とQOL（生活の質）の向上を目指しているのが特徴です。

★ どんな人が対象？（対象疾患とは？）

☆回復期の時期の患者様全員というわけではなく、ある程度基準があります。脳血管疾患、脊髄損傷、大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の骨折や神経・筋・靭帯損傷など手術後、外科的手術や肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群などを有する方が対象となります。（ご病気やケガにより、入院期間が異なります）

★ 三郷中央総合病院の回復期リハビリテーション病棟の特色とは？

☆概要としまして、病床数は47床（4人部屋が11室、個室が3室）です。
特徴としましては以下をご覧ください。

- ✓ 多職種でのチームアプローチ！
- ✓ 365日リハビリテーションの提供！
- ✓ 平均2時間以上の充実したリハサービス！
- ✓ あなたにあったリハビリ内容！
- ✓ ご退院後も安心なフォロー体制（外来や訪問リハビリ）！



病棟には医師をはじめ看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、介護福祉士、看護補助、クラークなど様々な職員がおり、病棟リハビリやレクリエーションにも取り組んでいます。毎月カレンダーを作成しており、A棟2階の当病棟に飾っていますので、ご来院の際はぜひご覧ください。また、風船やペットボトルでの体操などを行っています。



～ノロウイルスには手洗いの徹底を～

感染管理認定看護師 飯干 雅稔

今年も、ノロウイルスやインフルエンザウイルスが流行する季節がやってきました。昨年は新型インフルエンザ対策として、誰もが普段より手洗いをしてマスクをしていたと思います。その効果なのか、ノロウイルスは流行しませんでした。そのため今年は免疫をもっていない方が多く、流行しやすいといわれています。ノロウイルスは下痢・嘔吐の症状が突然現れ、感染しやすく特效薬がありません。健康者は1～2日で治ることが多いのですが、小児や高齢者は脱水を起こすことがあります。ノロウイルスは、カキなどの二枚貝を生で食べることで感染します。また感染者の下痢・嘔吐の処理をして感染することがあります。

感染対策には、まず健康管理と手洗いを徹底することです。そして下痢・嘔吐の処理をしたあとには塩素系消毒薬を使用して接触した部分を消毒します。

特效薬はありませんが脱水になると重症化する場合がありますので、下痢・嘔吐が続いたら早めの受診をお願いいたします。

体外衝撃波結石破碎装置を導入しました！

泌尿器科部長 松岡 直樹

今年の夏は記録的な猛暑でした。皆さんうまく乗り切ることができましたでしょうか。暑い時期にはどうしても体の水分が汗に奪われるため、尿量が減り、濃い尿になってしまいます。その影響で、尿路結石で苦労される患者さんが多くなります。この夏もたくさんの患者さんが尿路結石の痛みのため当院を訪れました。

尿路結石は腎臓で形成されます。中にはそのまま腎臓で大きくなって、腎機能を脅かすこともあります。多くは尿管（腎臓から膀胱へ尿を運ぶ細い管）へ落下します。細い尿管に結石が詰まってしまうと腎臓から膀胱への尿の流れが妨げられるため、強い痛みを伴います。時には吐き気もおこります。

数mmの小さな石であれば自然に排出し、激しい痛みは嘘のように治ってしまいますが、1cm近い大きな石やギザギザした石だとなかなか排出されません。長期に及ぶと腎臓の機能にも悪影響を及ぼすため、積極的に石を取り出す処置が必要になります。腎臓の1cm以上の結石も症状はなくても処置をしておいた方がいい場合があります。

そのような場合、かつてはおなかにメスを入れて直接石を取り出す方法しかありませんでしたが、現在は体外衝撃波で結石を細かく砕いて自然に排出しやすくする方法や、内視鏡で直接見ながらレーザーなどを使用して結石を砕いて取り出す方法が主流になってきました。体外衝撃波と内視鏡治療、それぞれ特徴があって石の状況によって選択する必要があります。

当院では10月より体外衝撃波結石破碎装置が導入されました。主として自然には排出しにくい比較的小さな結石が対象となります。ほとんどの場合入院の必要はありません。処置には若干の痛みが伴いますので、鎮痛剤を使用します。結石によっては一度の治療では十分に結石が割れず、数回の治療を要することもあります。患者さんはベッドの上に休まれるだけで、衝撃波を発生する装置を体に密着させて石を割っていきます。処置に要する時間は石の大きさや固さにもよりますがほとんどの場合一時間以内に終わります。

内視鏡を用いたレーザー治療も行っていますので、ほぼどんな結石にも対応できる体制が整いました。尿路結石でお悩みの方はお気軽に当泌尿器科へお問い合わせください。



糖尿病網膜症について

眼科部長 小野尾 敦彦



糖尿病網膜症は、腎症・神経症と並ぶ糖尿病の3大合併症の一つです。現在、日本人の中途失明原因の第2位となっています（表1）。糖尿病網膜症は、高血糖が続くことにより網膜の血管が障害され、網膜に出血や浮腫が生じるものです。糖尿病網膜症は、進行の程度により単純網膜症・増殖前網膜症・増殖網膜症の3段階に分けられます。浮腫が黄斑部という網膜の中心部に生じない限り、ほとんど自覚症状がありません。増殖網膜症では、血流の悪い部分に新生血管という異常血管が生えてきて、硝子体出血という眼球内に広がる出血が生じたり、増殖膜という膜状組織が生えて網膜剥離を来したり、新生血管が虹彩（茶目）の部分に生えてきて緑内障を生じたりします。これをそのまま放置すると失明状態に至ることが少なくありません。増殖前網膜症の段階で、網膜光凝固などの適切な治療を行えば、ほとんどの場合、失明を防ぐことが出来ます。糖尿病の方は自覚症状がなくても定期的な眼底検査を受けることが大切です。

表1 中途失明の原因

緑内障	20.7%
糖尿病網膜症	19.0%
網膜色素変性病	13.7%
黄斑編成	9.1%
高度近視	7.8%
白内障	3.2%
外傷	2.8%

へるしいクッキング!

野菜たっぷり

タンメン



材料(2人分)

冷凍中華麺	400g
豚肉	80g
かまぼこ	20g
キャベツ	60g
人参	20g
たけのこ	20g
きくらげ	1〜2枚
ごま油	小さじ1/2
きぬさや	6さや
ゆで卵	1個

スープ

ライメンスープ(塩)	50g
水	500ml
塩	少々
胡椒	少々
片栗粉	小さじ1
ごま油	少々

作り方

1. 豚肉は一口大に切り、キャベツはざく切り、かまぼこ・人参・たけのこは短冊に切ります。
2. きくらげは、お湯につけて戻し食べやすい大きさに切り、絹さやは筋を取って茹でておきます。
3. 鍋に水を張り火にかけ、麺をゆでる準備をします。
4. 別鍋にスープの調味料を入れて火にかけ、ひと煮立ちさせます。
5. 鍋にごま油を引き、豚肉を炒め人参・たけのこ・キャベツの順に炒め、最後にきくらげを入れ、火が通ったら止めます。
6. 麺をゆで、水切りをして器に盛付け、スープを注ぎます。最後に炒めた野菜と絹さや・卵を盛り付けます。

豚肉はビタミンB1が豊富に含まれています。ビタミンB1は肝臓でブドウ糖をエネルギーに変えるときに必要なビタミンで疲労回復効果があります。

2009年7月に厨房を改修してから冷やし中華やそうめん、スパゲティなど、季節に合わせたメニューを増やしました。

このメニューは、当院の入院患者様にお出ししている一品です。

交通のご案内



つくばエクスプレス「三郷中央駅」より

徒歩 8分

グローバル交通バス

三郷駅行き 幸房西バス停下車
徒歩 1分

JR 武蔵野線「三郷駅」より

無料送迎バス 約7分(およそ30分に1本)

三郷駅南口 ロータリー コンビニエンスストア前付近より

東武バス

(金52) 金町駅行き 幸房バス停下車
徒歩 3分

グローバル交通バス

新三郷駅行き 幸房西バス停下車
徒歩 1分

毎月 第3水曜日は「健康相談の日」

奇数月 第2, 4土曜日は「糖尿病教室」

平成22年度 診療統計データ (4月~9月)

	半年間合計	/	1ヶ月平均
外来患者数	73264人	/	12210.7人
入院患者数	53829人	/	8971.5人
1日平均入院患者数	30.7人		
救急搬入数	1304件	/	217.3件
紹介患者数	1190件	/	198.3件
訪問リハビリ	3934件	/	655.7件

半年間(4~9月)合計

冠動脈バイパス術	10件
心臓弁置換術	5件
心臓血管造影検査または治療	398件
うち スtent留置	107件
ペースメーカー移植術	8件
閉塞性動脈硬化症バイパス手術	7件
経尿道的膀胱腫瘍切除術	9件
前立腺全摘出術	11件
腹腔鏡下胆嚢摘出術	15件
胃切除術・全摘出術	8件
腸切除手術	23件
人工骨頭・人工関節置換術	10件
開頭手術	14件
脳血管内治療(カテーテル治療)	3件
白内障	31件
腹腔鏡下腸切除手術	2件
脊椎手術	5件

